



KOBATON

支部だより

霞

2025 年 5 月
第 64 号

東洋大学浦水会（保護者会）埼玉県南支部



今の就職活動について教えて ～埼玉県南支部アンケート～

これからお子様の就職活動を迎える会員の皆さま、「自分の時とは就職活動の手法やスケジュールが変わったと耳にするけど、親は何をすればいいの？うちの子、大丈夫なの？」と漠然と不安を感じていませんか。

そこで今回は、この春お子様が就職された役員の方から生の声を伺いました。

『保護者向け』と『お子様向け』に分けて質問と回答を掲載していますので、少しでも参考になれば幸いです。

【保護者への質問①】

就職活動中のお子様に声かけで気を付けたこと、言わないようにしていたこと、聞かないようにしていたこと等がありますか。

具体的にどう進んでいるか？は聞かないようにしました

こちらから、進捗状況等をあれこれ聞かないようにしていました。

ただ、本人が話したいこと、悩んでいることを話しやすい関係性でいられるようには意識していました。「大変そうだね～」とか「お疲れさまだね～」と、声だけかけるようにしていました。

また、本人が相談してきた時には、なるべくしっかり耳を傾けるようにしました。

そんな会社受けるの？

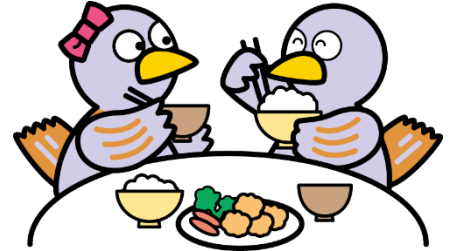
何も言わない。何も聞かない



【保護者への質問②】

生活面や食事面などのフォローはどのようなことをされていましたか。

特になにも変わらず



KOBATON

なるべく静かにするように心掛けていた

聞かれた事だけ答えるようにした

働くことに希望をもって就活に向き合ってもらいたかったので、日常会話の中で、仕事の楽しさは控えることなく語っていました。

本人は公務員志望だったので、勉強していましたが、精神的に追い詰められている様子の時は、友人に会うことを勧めたり、テレビを見ようと誘ってみたり、外食に誘ったり、別のことを考える瞬間を作れるように意図的に関わりました。

【保護者への質問③】

自由意見

子どもに頼まれ、面接練習にはかなりつき合いました。

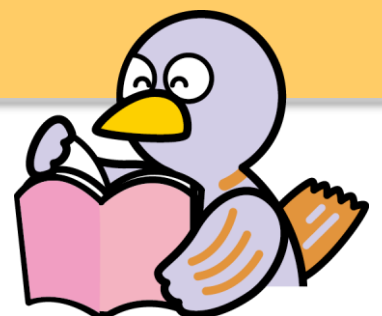
親だけではなく、ゼミの先生にみて頂いたり、公務員予備校の模擬面接も利用していました。

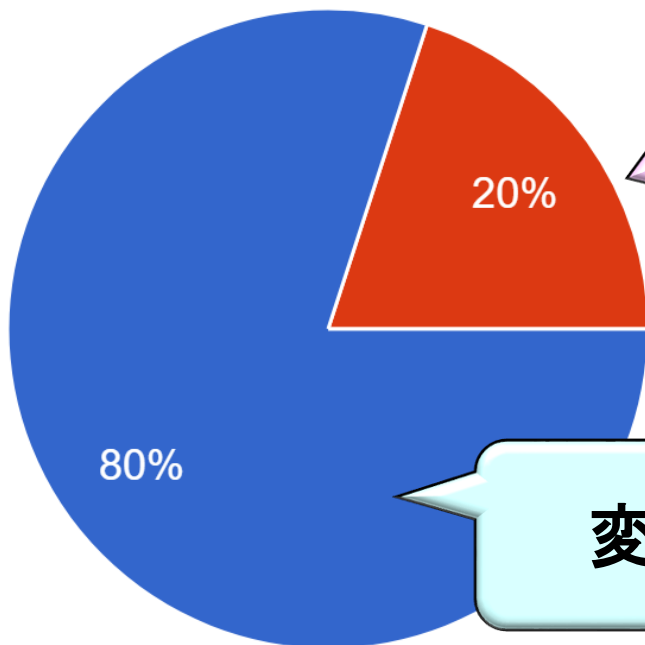
面接カードを見てほしいと言われた時もつき合いました。

平時どおりで大丈夫ですよ

【お子様への質問①】

就活を始めて、生活における学校、バイト、遊興の比率は変わりましたか。





バイト、遊興を減らした

変わらない

普段どおりで心配していましたが、
結構普通だったのですね

。。。

【お子様への質問②】

インターン、面接等の服装で『カジュアル』と指定された時、どんな服装で参加されましたか。

オンラインがまだ多く、面接となるとカジュアルとあってもスーツにしていました

そうした指定はなかった

スーツのみ

カジュアルな服装は、なかった

抑 え め

【お子様への質問③】

就活に向けて準備したもの、買い足したものはありますか。

- 服装や靴など
- スーツ、靴
- 公務員予備校受講、教材購入等
- 特にない

【就活生の親御さんに向けた

自由意見（親御様から）】

甫水会の就職講演会で、親のやってはいけないこととして「①無関心、②過干渉、③過保護」と聞いて、目からうろこで、その通りだと実感しました。

また、就活が終わる時期は、職種によっても、子どもによっても違うと思います。子ども自身が一番プレッシャーを感じていると思うので、親は俯瞰して見守ることが大事かもしれません。どんな結果になったとしても、最終的に子どもが「自分と向き合う作業も、しんどい経験も、あれはあれで意味のある時間だったな」と後で振り返ることができれば、万々歳。

親も内心ハラハラするとは思いますが、がんばって乗り越えてください。

エントリーシート 70 社。SPI(適正検査)を 10 回ぐらい自主的に受けて、最高点数社に提出していました。



今の時代、新卒の教育に手を掛けたくない
と、経験者採用ばかりの企業も多いです。ど
の会社で働くか？よりも、キャリアを積むこと
が大切なように感じます。なので、親が焦らず
に見ていくことが大切かなあと感じます。



子供は、意外と自身で考えていて聞かれた事
に意見なりすればいいと思います。

【就活生の親御さんに向けた
自由意見（お子様から）】



子どもが困っていたら助けてあげてください。
子どもはプレッシャーを感じていると思うの
で、追い詰めるようなことは言わず、味方にな
ってあげてください。



業種を早く決めることが、大事だと思います。



ご協力頂いた皆様 ありがとうございます。
「生の声」には、説得力がありました。
(広報係一同)



KOBATON

【行ってきました】

軍艦島上陸ツアーに参加して



昨年夏、初めて長崎市を訪れ、平和公園や大浦天主堂、グラバー園などを観光しました。特に、海に浮かぶ世界遺産の端島（通称：軍艦島）上陸が、印象に残りました。

明治から昭和にかけて海底炭鉱により栄えた島で、最盛期は 5,000 人以上が住み、世界最大の人口密度だったそうです。また、炭鉱夫の仕事

は、命の危険を伴う大変なものでしたが、その分賃金は高く、生活水準は高かったと言われています。

ツアーでは、
鉄筋コンクリー
トのアパート群



や赤レンガの建屋などを見学しましたが、当時の活気にあふれた景色が目には浮かぶようです。島で働く人々とその家族、様々な人生や生活に想いを馳せました。

潮風や風雨に長年さらされてきた建物は、崩壊の危険性もあります。将来は上陸禁止になる可能性もあるので、興味のある方は早めにツアーに参加してみてくださいはいかがでしょうか。

増田 久美（生命科学部4年 保護者）



今後の 予定



6 月 14 日 (土) 埼玉県南支部 会員座談会
7 月 5 日 (土) 全国支部交流会
秋頃 会員の集い・就職フォーラム
12 月頃 霞 6 5 号発行